令和8年度　学校評価表　（ 中間・最終 ）　三原市立久井中学校　校番（ 中29 ）

a 学校教育目標	ふるさとを愛し、鍛えよ『 知・徳・体 』	b 経営理念（ミッション・ビジョン）	【ミッション】（自校の使命）　〇社会のために役立とうとする志を抱く生徒の育成 【ビジョン】（自校の将来像）　〇主体的な学びが育まれる学校　〇夢や志があり、誰もが通ってみたい学校　〇地域の活力の源として信頼される学校

評価計画						自己評価					改善方策	l 学校運営協議会　評価			
	c 中期経営目標	d 短期経営目標	e 目標達成のための方策	f 評価項目・指標	g 目標値	10月 h 達成値	1月 h 達成値	i 達成度	j 評価	k 結果と課題の分析	改善方策	評価 イ	評価 ロ	評価 ハ	コメント
確かな学力	主体的・対話的で深い学びの創造	主体的な学びに向けた授業づくり	〇小・中の教員が一体となった教育研究の推進 ・教員のファシリテート力の向上 ・R80を核とした授業デザイン力の向上 〇実力テストや生徒アンケートに基づく授業改善 〇デジタル指導書やクロームブックの効果的な活用	生徒アンケート「授業の内容がよくわかりますか」に肯定的回答をした生徒の割合	85%	85.3%		100.4%	A	今年度は、「児童生徒が主体的に学びながらねらいを達成する学びの創造～『R80を核とした授業デザイン』を通して～」を研究テーマとして、授業研究を全教科で実施した。 生徒アンケート「授業の内容がよくわかりますか」に肯定的回答をした生徒の割合は85.3%である。	引き続き、本校の研究主題に沿って1人1授業研究を進めていく。また、全国学力・学習状況調査などの学力調査の結果の分析結果をもとに、改善策を考え、実行していく。 また、久井中ノート（自主勉）、新研究（問題集）を引き続き取り組ませ、ドリルパークやeボードなどのデジタルコンテンツの有効な活用も引き続き推進し、学力向上に取り組む。	〇			引き続き学校での授業や家庭学習の充実を図り、主体的な学びができるようにしてほしい。
				全国平均に対する学力の定着の状況	101%	＜後期＞				12月に標準学力調査が実施されるため、現在の達成値は表示できない。	昨年度の反省を踏まえ「児童生徒が主体的に学びながらねらいを達成する学びの創造～『R80を核とした授業デザイン』を通して～」と研究主題を定めており、生徒理解・C層の生徒への支援を継続すると同時に、中・上位層の学力向上に向けて授業改善を行う。	〇			学力向上に向けて、引き続き、C層の生徒への支援を含め授業改善等工夫してほしい。
		家庭学習の充実	〇久井中ノートの効果的な活用・内容の充実 〇家庭学習の習慣化、量（時間）の増加・質の向上	生徒アンケート「家庭での学習時間（1週間の平均）」が1時間以上の生徒の割合	80%	44.1%		55.1%	D	生徒アンケートから、各家庭での学習時間が1時間未満の生徒が55.9%いる。3年後の進路実現を見据えて中1から家庭学習の充実に取り組む必要がある。合わせて、「ゲームや動画視聴を1日に2時間以上している」生徒が67.6%いることも課題としてあげられる。	全学年で、5教科の課題を毎日出す取組を引き続き取組を行っていく。また、「家庭でゲームや動画視聴に関するルールは決めていない」と回答した生徒が39.7%いることからも、保護者への啓発や連携も密にしていく。	〇			スマホ・動画の視聴時間を制限し、家庭学習と睡眠の確保をするよう、保護者へ啓発をしてほしい。
豊かな心	自己肯定感が高い心豊かな子供の育成	不登校の未然防止 地域貢献意識の向上	〇SSRを核とした不登校対策、相談体制の充実 〇「生徒指導実践上の視点」に基づく教育活動の展開 〇生徒会活動の活性化（自治能力の育成） 〇自主参加による地域ボランティア活動の充実	生徒アンケート「自分にはよいところがありますか」に肯定的に回答した生徒の割合	85%	83.8%		98.6%	B	学校行事について肯定的評価した生徒は97.1%だった。生徒は学校行事に魅力を感じ、積極的・主体的に参加していることが分かる。 生徒アンケート「自分を向上させるためにがんばっています」89.7%、「自分は、まわりの人から認められていると思います」82.3%、「自分には、よいところがあります」83.8%と自己肯定感が育ってきていると考えられる。	これからも生徒会執行部を中心に、魅力ある学校行事を創り上げていく。 「まわりの人のよいところを探すことができます」と回答した生徒が98.6%と高い。引き続き、お互いの良さを感じれとるような道徳の授業や学校行事を仕組んでいく。	〇			生徒間の仲の良さや、学級の雰囲気の良さを感じた。 居心地のよい学級風土が子供たちにとっては一番いいと思う。これからも魅力ある学校行事を創り上げていってほしい。
健やかな身体	体力向上と基本的生活習慣の育成	体力づくりの充実 健康教育・食育の推進	〇9年間を見通した体力つくり 〇体力テスト結果で明らかとなった課題克服に向けた具体的な運動の実施・推奨 〇「金のルール」等に基づく生活指導（早寝・早起き・朝ご飯・正しい食生活への関心の向上）、保護者啓発	生徒アンケート「運動することは好きですか」に肯定的回答した生徒の割合	90%	87.0%		96.7%	B	生徒アンケート「運動することは好きですか」において87.0%の生徒が肯定的回答をしている。「体育の授業は楽しいですか」の項目では99.0%が肯定的回答をしており、体を動かすこと自体は肯定的にとらえている実態がある。しかし、「運動をすることは得意ですか」では73.0%、「体力テストや体力運動能力向上について目標を立てているか」は68.0%であり、主体的に運動を行おうをする生徒は約7割と思われる。一方、「1日の遊び（自由）時間は」において2時間以上と回答している割合は73%、そのうち3時間以上と回答している割合は54%であり、自由時間を運動に充てる割合は減少傾向にあると思われる。	保健体育の授業において、単元に即した補強運動を継続的に取り入れていく。また、クロムブックを積極的に活用して自分の動きや記録を振り返る活動を取り入れていく。 また、運動部や生徒会活動においても、持久力を高める運動を取り入れて持久力の向上を図る。	〇			基本的生活習慣を守り、体力・運動能力をつけてほしい。
開かれた学校	地域と協働した教育活動の展開（コミュニティ・スクールの推進）	郷土愛の醸成 地域全体で子供たちを育てる体制づくり	〇CSの理念や意義の周知・啓発、積極的な情報発信 〇運営協議会・協働本部・活動推進員による取組推進 〇施設一体型連携校としての強みを活かす取組づくり 〇地域と協働した防災や交通安全等の教育活動の実施	生徒アンケート「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか」に肯定的回答をした生徒の割合	80%	80.8%		101.0%	A	生徒アンケート「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか」において80.8%の生徒が肯定的な回答をしている。このことから、地域のボランティア活動に参加し、地域のために貢献しようとする生徒が多いことが分かる。また、地域のお祭りや行事に積極的に参加しようとする生徒がたくさんいた。コミュニティ・スクールは、授業や学校行事を地域と共に行い、充実したスタートがきれている。	学校運営協議会等で、地域からの評価をいただくことで、その結果をもとにPDCAサイクルで取り組んでいく。また、引き続きコミュニティ・スクールとしての取組をより一層推進し、地域の人材や教材を有効に活用した授業や学校行事を行っていく。	〇			地域のお祭りや行事に積極的に参加しようとする生徒がたくさんいることがうれしい。授業や学校行事を地域と共に行い、さらに発展できるようになればよい。
働き方改革	風通しの良い職場づくり ワークライフバランスの確立	不祥事根絶 長時間勤務の縮減	〇教職員の資質向上に向けた積極的な研修・研鑽 〇ヒヤリ・ハット事案の洗い出し・共有化・即時対応 〇時間外時間の管理（45時間/月）、定時退校日の徹底 〇ボトムアップによる業務改善、働く者の意識改革	保護者アンケート「本校の教育活動に満足している」の肯定的評価の割合	85%	87.2%		102.6%	A	目標より2.2ポイント上回る評価であった。また、保護者アンケート「学校だより・学級等からのたよりで学校の様子がよくわかる」では、肯定的評価が95.7%であったことから、学校の情報を発信し続けたことがこのような高評価につながった。	今後も、学校の取組や日常の教育活動を分かりやすく発信し、保護者が学校の様子を身近に感じられるようにする。あわせて、生徒一人一人の学びや成長の過程を丁寧に伝え、家庭と連携して教育活動の充実を図る。	〇			子供たちはもちろん、先生方がいつもきちんと挨拶をしてくださるので、気持ちがよい。
				時間外の在校時間が月45時間以内の職員の割合	85%	92.3%		108.6%	A	常勤教職員13名の4月から9月末までの在校時間45時間以内の割合が92.3%であった。また、前年度の同時期（71.4%）と比べても、20.9ポイント向上したことから、働き方改革への職員の取組が向上し、働き方が変容してきている。	これまでの成果を踏まえて仕事の進め方を見直し、行事や会議を整理するとともに、ICTを活用して事務作業の負担軽減を図る。また、部活動では複数顧問体制による休養日の確保を行う。さらに、管理職の声かけや情報共有を通して、職場で支え合いながら無理なく働ける環境づくりを行う。	〇			教職員の皆さんには、体調管理には十分気をつけて頑張ってほしい。

【j：自己評価　評価】
A：100≦（目標達成）　C：60≦（もう少し）＜80
B：80≦（ほぼ達成）＜100　D：（できていない）＜60

【l：学校運営協議会　評価】
イ：自己評価は適正である
ロ：自己評価は適正でない　ハ：わからない